

浜松西ロータリークラブ週報



世界に希望を生み出そう



2023～2024年度
国際ロータリー会長
ゴードンR.マッキナリー
第2620地区 ガバナー
中村 皇 積

Rotary International D2620 (静岡第5グループ)

事務所 浜松市中央区元城町109-18 〒430-0946
例会場 ホテルコンコルド浜松 例会日 毎週金曜日12:30～13:30
Tel:053-457-1116 Fax:053-455-4614
E-mail: hamamatsu-nishi@ri2620.gr.jp
会長 青木元男 幹事 渭原浩介
クラブ会報委員会 木下英也 瀧本健司 竹山定志
鈴木正史 須藤京子

第2170回 Vol.47-No.20 2024/2/2 (金) 12:30～13:30 (曇)

司会SAA 岩瀬綾太君
点鐘 会長 青木元男君
国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング 「奉仕の理想」
ソングリーダー 中村美香保君



出席報告 高部守弘君

会員数	総出席	当日出席率
48名	44名	93.62%

(免除者 15名) (事前MU 0名)

会長挨拶 青木元男会長

皆様こんにちは。2月になりまして明日は節分でございます。立春が2月4日ですのでその前日が冬の最後の日ということになります。「季節を分ける」ということで厄払いに摩滅(摩を減らす)にちなみ、豆をまいたり、ところによっては塩わしの頭を柵の枝につけて門に差し魔除けにする地方もございます。豆まきの掛け声は一般に「福は内 鬼は外」ですが、地方によっては「福は内 鬼も内」という掛け声もあるそうです。我が家は間違いなく後者でございます。日本には1年を24等分した24節気という暦があります。1年を24等分しますと、1節気は約14日間となるわけですが、花の開花とか虫の出現あるいは鳥の行動など自然の変化に沿って田植えや稲刈り、あるいは季節による野菜の収穫など自然と共生しながら私どもの生活が成り立っております。私たちは自然を壊すのではなく守る努力をしなければいけないと思います。暦の上での立春はまいますが、まだまだ冬の寒さは続きますので、お身体には充分ご自愛し、健康には充分注意をしていただきたいと思います。

この時期インフルエンザ、また昨今コロナがまた増えているようでございます。体温計を使う機会が増えるわけですが、フランスでの体温の測り方について、お話をしてみたいと思います。下(しも)のお話になりますが、食事も終わったこととございますので、ご勘弁をしてい

ただきたいと思います。それぞれの国にはそれぞれの習慣があります。フランスでのお話でございます。風邪をひいて熱が出た時、体温計を使います。どこのご家庭でも体温計は常備されていると思います。今日のお話は南カリフォルニア大学の女子大生が、パリにある大学に留学することになった時のお話です。ホームステイ先は、ある元貴族のご家庭です。しばらくしたある日ひどい寒気に襲われ、風邪をひいて熱が出てしまいました。そこのお母さん、フランスで言うとマダムになりますが、コンソメスープなどを作ったり、とても優しく看病してくれます。そしてマダムより体温計を渡され、熱を測るため、その体温計を口にくわえました。とその瞬間普段は冷静なマダムが言葉が出ないほどの大慌てで「ノン」と大声で叫びます。「その体温計は口で測るんじゃないの!! それは…」マダムはおずおずと時分のお尻を指差しました。何とフランスでは、肛門で体温を測るのが一般的だったのです。思わずその女子大生はロケット噴射のようにその体温計を口から吹き出しました。マダムは大笑い、そして女子大生は風邪も吹き飛んでしまう程の大ショックだったそうです。逆にフランスからアメリカに留学してきた相手に、いきなり体温計を口にくわえさせられたら、死ぬほど抵抗されることでしょうか。「コミュニケーションは相手の習慣や考えを理解していないと、時として大きな悲劇を生む」ということを教えてくれます。ちなみに体温計だけのことでいえば日本では脇の下ですからどちらでもそう問題はありませんが。これは異文化だけでなく友だちでも仕事仲間でも夫婦でも同じこと、故郷の違い、生まれ育った家庭環境の違いの数だけ「習慣」があります。「習慣を知ることが相手を知ること」相手を受け入れることからコミュニケーションはスタートします。今年の夏にはフランスでオリンピックが開催されます。パリに行かれまして熱が出ましたら、この話を思い出していただければ幸いです。楽しい例会にしましょう。

幹事報告 渭原浩介幹事

◎例会変更のお知らせはありません

◎配布物

- ・週報2169号 ・抜粋のつづり
- ・寄附金領収証類
- ・米山記念奨学会「ご支援に感謝」
- ・ロータリーの友 2月号



◎報告事項

・伊藤佳典さん退会のご挨拶

スマイルレポート 佐藤隆是君

◎土屋 健君

静岡県書道連盟かきぞめ展一般の部で、妻が浜松市長賞をいただきました。



委員会報告

◎佐藤隆是 親栄会幹事

◆第3回 定例会

(お花見&お祝いコンペ)のご案内

日時 3月28日(木)
9:20集合 10:06スタート
場所 浜松カントリークラブ
会費 3,000円
表彰式 3月28日(木)18:20集合
会場 梅の花
会費 約6,000円予定

◆親栄会特別例会

(ヤマハレディース親栄会オープン大会)のご案内

日時 4月3日(水)9:20集合 9:59スタート
場所 葛城ゴルフ倶楽部
費用 プレー代 22,200円
参加費 4,000円
ルール ダブルペリア方式(プレー終了後、表彰式)
募集人員 2組8名

☆会員誕生日

川口 宏君 坂田 茂君 西川和宏君 宮地 亮君



☆配偶者誕生日

竹山 房子さん(定 志君)

☆結婚記念日

竹山 定志君・房 子様 ご夫妻
川口 宏君・綾 子様 ご夫妻
齋藤 昌彦君・慶 子様 ご夫妻
鷹見 剛志君・早 苗様 ご夫妻
八木 榮次君・たい子様 ご夫妻

本日のプログラム

担当 齋藤昌彦 会員選考委員長

発表者 袴田晃弘君 齋藤昌彦君

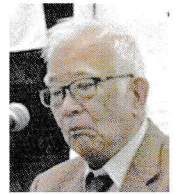
タイトル 卓話

◎上高地の良さ 袴田晃弘君

上高地の良さは、特別名勝(鑑賞上の価値が高い)と特別天然記念物(学術上価値が高い)の国が定めるふたつの称号があるところで、全国で現在、黒部峡谷と上高地の2ヶ所だけのことです。

山と渓谷が織りなす広大な景色が、手が触れられるほど身近な場所に多様な自然が息づき、希少な植生に触れ合えることができ、すぐ目の前には屏風のように切り立つ穂高連峰や美しい清流、梓川があるのが最高です。驚くべきは、そうした荘厳な絶景がある場所に、シャトルバスやタクシーを利用して気軽にアクセスできることだと思います。そして、ほぼ平坦な道のため、のんびりと散策を楽しむにはうってつけで、初心者の人でも安心して山の景色や、マイカー立入禁止の排気ガスのない清々しい空気を吸うことができます。

是非皆さん、春夏秋冬の上高地を楽しんでみて下さい。



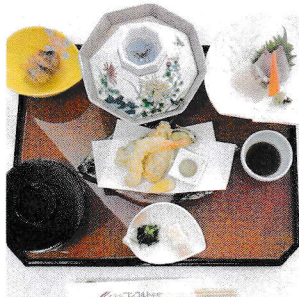
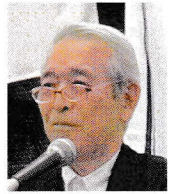
◎今、思うこと 齋藤昌彦君

コロナ問題から、日本についてこのままいって安泰だろうか、未来はどうか、子供・孫たちの未来についてどう伝えれば良いかを考えるようになりました。

日本の報道では出てきませんが、世界的には洗脳から目覚め、自分で考え意志を持って動く国民が増えていると聞きます。日本はまだまだ少数派と感じます。

日本も長い歴史と苦悩を経て今があると思いますが、今起こっている真実を知り、現状に対しこんな状況だから、もうどうしようもないと諦めてしまうか、自分の奥にある思いに触れ、どう生きていくべきか、次の世代に何を残してあげられるかを、考えて動いていく大切さを実感しております。

現実的にはアメリカ、日本もそうですがこの世界は、間違っていると立ち上がった人物に対して、まだまだ世の中から守られてない気がします。これが世界の怖さだと思われれます。これからも自分が出来ることは、この時代をチャンスだと感じ、より多くの正しい情報を集め、少しでも多くの人に丁寧に伝えていく事を、心がけて生きていこうと思っておりますので、今後もよろしくお願い致します。



◆本日の例会メニュー

小鉢 白身魚の南蛮漬け
造り 二種盛り合わせ
勘八 真鯛
天婦羅 海老 白身魚 南瓜 茄子
おでん 大根 牛蒡天 玉子
蒟蒻 黒はんぺん
食事 御飯 赤出汁 香の物